

備前市事務事業評価表

事務事業名	介護予防一般高齢者施策事業		コード	02-01-05-07
			担当課・係	介護保険課 地域包括支援センター
			担当者	梶藤 さつき
事業実施期間	H18.4～		電話	64-1844
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	02 健康でやさしさあふれるまちづくり		
	中項目(基本施策)	01 やさしさあふれるまちづくり		
	小項目(施策)	05 介護保険		

事業について	
目的 (何のために)	地域において、介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指して、健康教育・健康相談等の取り組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自発的な介護予防に資する活動の育成・支援を行うことを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	備前市に住所を有する65歳以上のすべての人及び支援のための活動に関わる人を対象とする。
内容	・介護予防普及啓発事業 ・地域介護予防活動支援事業 ・介護予防一般高齢者施策評価事業（平成18年度は未実施）

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
介護予防普及啓発事業参加者数		2,928 人	
地域介護予防活動支援回数		91 回	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	354	間接補助金等	133	直接事業費		間接補助金等			
	人件費	受益者負担	人件費	8,944	受益者負担	177	人件費		受益者負担			
	市債		合計	9,298	一般財源等	8,988	合計	0	一般財源等	0		

必要人員		1.41 人	
結果指標名	介護予防普及啓発事業参加者数		
結果指標量	2,928		
単位	人		
対前年比	—		
活動にかかるコスト	円	4,958,000	円
単位当たりコスト	円	1,693	円
結果指標名	地域介護予防活動支援回数		
結果指標量	91		
単位	回		
対前年比	—		
活動にかかるコスト	円	4,340,000	円
単位当たりコスト	円	47,692	円

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	結果指標量（介護予防普及啓発事業参加者数）が大きいほど介護予防に資する基本的な知識の普及啓発ができたこととらえる。		
成果指標名	「介護予防教室」参加者数	式又は説明	教室ごとの参加者数の総合計
成果指標量	17年度	18年度	
対前年比	—	2,928	0.00%
到達目標値		到達目標年度	

事務事業の評価		(平成18年度事業)		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等： 介護保険法	妥当性評価 <A-E>	B
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	課題認識	
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	市内全域を対象として地区ごとに公民館等の集会所を会場として既成組織(老人クラブ等)を活用してリハビリ実践教室や講演会を実施した。また、地域包括支援センター新設に伴いパンフレットを作成し各会場で配布して介護予防の普及啓発を促進した。また、高齢者の集う場のボランティアを対象に情報交換会等の研修会を実施した。昨年度とは違うサロン等へ出向き、より多くの人に普及することが課題である。	
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	効率性評価 <A-E>	A
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	課題認識	
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	各会場ごとに参加者数にはバラツキがあったが、109回実施し、2928人の参加があったので1会場当たり換算すると平均27人の利用があったことによる。公民館規模の会場を想定すれば、効率的にもよいと評価した。	
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい	有効性評価 <A-E>	A
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	参加者に対して、実施内容に関してアンケートを実施したところもあり、市民満足度の観点からすると、おおむね好評という結果を得た。	

平成19年度の状況		説明			
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了		介護予防に関する意識の高揚を促進する。		
目標値	結果指標量			3000人	結果指標量

総合評価	今年度は、新しい制度に基づいて設置した地域包括支援センターのPRに力を注いできたが、平成19年度は、講演会、勉強会、レクリエーション、軽運動の実践により、介護予防の具体的なノウハウの紹介を重点的に行っていた。	評価区分 <A-E>	A
------	--	------------	---

平成20年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果